



三徳会を支えてくださる ボランティアの皆さま

(敬称略)



活動期間：令和元年4月1日～令和2年3月31日

鮎本 公子	尾嶋 初枝	畔柳 香	関根 さな江	根本 裕市	宮尾 重子	山本 扶美子
新井 節子	落合 裕子	小林 和子	園田 照子	野口 あい子	宮崎 夫美子	横沢 敬子
五十嵐 おつね	加藤 薫	小林 創哉	高橋 福子	野口 紀代子	宮木 丸美	吉田 百合子
池崎 芳博	金井 節子	小林 ミツ子	立見 閑	野口 哲	宮嶋 清司	吉野 操
生嶋 美由紀	金古 敬治	小比賀 陽子	館山 太樹	野原 真美	宮本 夏音	吉野 喜恵江
石井 貴美子	金田 京子	小宮 美奈子	田中 英一	萩原 祥子	向井 昌子	吉原 潤二
泉沢 スミ	鎢木 富恵	櫻井 睦美	田中 澄子	橋本 志津子	麦谷 忠雄	吉丸 奈保子
市原 由里香	川内 真樹	佐藤 京子	田村 久美子	長谷川 裕子	村上 一江	若松 美代子
伊藤 悦子	川西 道子	佐藤 芳美	千葉 昌子	鳩岡 洋子	村田 甫江	渡邊 純子
今井 まゆみ	川島 モト	佐波 幸子	津田 由美子	林 詠理子	望月 イト子	渡邊 宏美
岩原 節子	久保田 純一	塩谷 朝子	筒井 佳亜里	原田 和子	森 数枝	渡辺 美代子
宇土 クニ子	北尾 あさ子	渋谷 萌々子	角井 裕子	福井 文夫	森 克子	藁 洋子
生方 恵美子	木原 裕子	島田 悦子	永井 信子	古谷 徳代	柳澤 忠司	
大柴 成子	清宮 紀江	清水 京子	長澤 修一	古屋 好以	矢野 芳子	
大西 邦子	経塚 憲子	鈴木 好枝	中村 知永子	松尾 眞澄	山口 雅子	
大原 信子	窪島 裕子	須田 益江	中山 裕子	松本 美恵子	山田 和子	
奥津 英理子	熊澤 弘子	関口 尚美	植崎 厚子	宮浦 耀子	山本 トミ子	

シーツ交換、車いす清掃、NPO ウーヴ、うまきさん、荏原音楽クラブ、荏原マジック同好会、京陽ボランティア、(株)シミズビルライフ、秀三輪会、NPO 歌の力、レアヒ、若竹会、平塚橋ゆうゆうプラザもりあげ隊、民生委員の皆さまいつもありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ予断を許さない状況が続いております。ボランティア活動の受け入れを休止しているなか、皆さまからは多くの励みや温かい言葉をかけていただきました。また、感染症予防のため多くの皆さまから、マスクやタオル等の寄付を頂戴しました。日頃のお力添えに感謝し、心より御礼申し上げます。

職員リレーエッセイ



成幸ホーム
土生田 奈菜

おいしいもの

学校の給食で一番おいしかったものは？と聞かれたら私は白いご飯を思い出します。

私は神奈川県自然の豊かな所で育ちました。小学校では学校が田んぼを持っていたので、お米づくりを行いました。毎年6月ごろに1学年から6学年までの生徒が協力し合いながら田植えを行います。

秋になると高学年の生徒が鎌を使い稲刈りです。収穫されて精米されたお米は学校の給食で出してもらいました。自分達が育てたお米は「特別に美味しい」と思いました。ふりかけなどをかけなくても白いご飯がとても美味しかったのを覚えています。

この「特別に美味しい」思いをご利用者にも感じて欲しく2年前は紫蘇とバジルをバルコニーで育てました。気分転換もかねて午後、ご利用者と一緒に水やりに行きました。紫蘇は葉っぱが大きくなったらちぎって香りを楽しみ、バジルは収穫したら厨房においてほしいして昼食の料理に入れてもらうことができました。

今年はトマトの栽培に挑戦です。5月中旬にトマトの苗を植えました。トマトの成長を日記につづってくださるご利用者もいます。夏に収穫するのが今から楽しみです。自分で育てたトマトは格別においしいはず！



辞令伝達式

令和2年4月1日(水)今年度採用職員の辞令伝達式が成幸ホームで行われました。

今年は介護職員、ケアマネジャー、訓練職員の計7名が三徳会の仲間に加わりました。

理事長から一人ひとり辞令を受け取った新人職員は、緊張した面立ちながらもそれぞれに意気込みを語っていました。

フレッシュな顔ぶれをみるたびに私たちも気を引き締めねばと思えます。

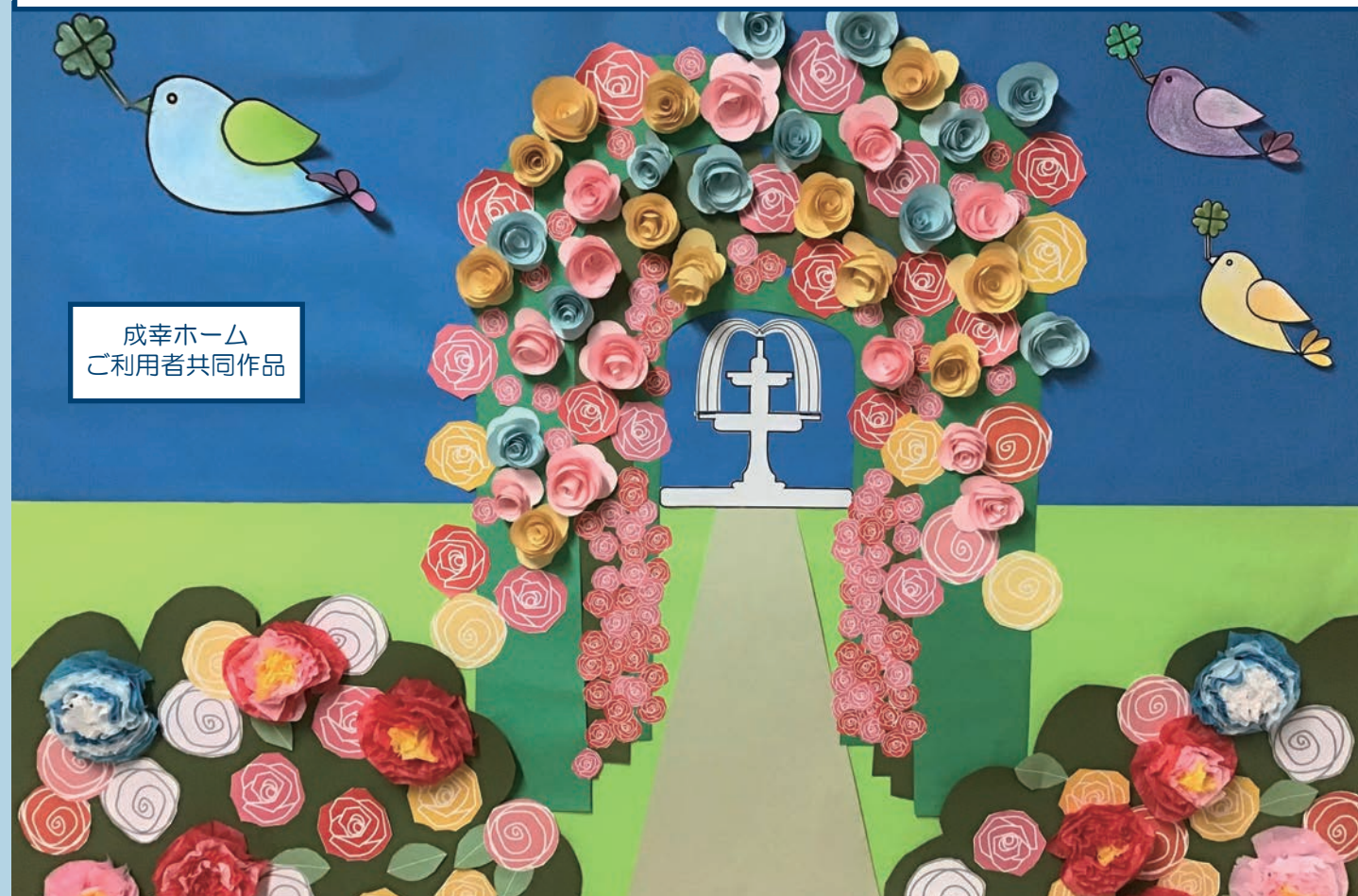
新人職員の皆さん！ご利用者を笑顔にできる魅力ある職場を一緒に作って行きましょう！



広げよう福祉の輪！

三徳だより

第102号 2020年(令和2年)春 一季刊
発行：社会福祉法人三徳会



成幸ホーム
ご利用者共同作品

特別養護老人ホーム 成幸ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ
〒142-0053 品川区中延1-8-7 TEL.(代)03-3787-3616 FAX.03-3783-6580 santoku-seikou@ap.wakwak.com

品川区立戸越台特別養護老人ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ
〒142-0041 品川区戸越1-15-23 TEL.(代)03-5750-1054 FAX.03-5750-1055 santokukai.togoshi-h@proof.ocn.ne.jp
杜松在宅介護支援センター http://www.togoshiginza.net/togoshi/machi/topics/topics.cgi
〒142-0042 品川区豊町4-24-15 TEL.(代)03-5750-7707 FAX.03-5750-7709

品川区立荏原特別養護老人ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ
〒142-0063 品川区荏原2-9-6 TEL.(代)03-5750-2941 FAX.03-5750-3695 santokukai@aw.wakwak.com
小山台在宅介護支援センター
〒142-0061 品川区小山台1-4-1 TEL.(代)03-5794-8511 FAX.03-5794-8512

品川区立平塚橋特別養護老人ホーム・ショートステイ
〒142-0063 品川区西中延1-2-8 TEL.(代)03-5750-3632 FAX.03-5750-3642 hiratuka-ow01@santokukai.com

品川区立小山在宅サービスセンター「小山の家」
〒142-0062 品川区小山7-14-18 TEL.(代)03-5749-7251 FAX.03-5749-7252
小山在宅介護支援センター TEL.(代)03-5749-7288 FAX.03-5498-0646

「歯ナシにならないハナシ」

講師：伊藤 昭一先生 伊藤歯科医院院長
品川区介護認定審査会委員
警察協力医
令和2年2月15日(土) 平塚橋ゆうゆうプラザ1階コミュニティ室



第30回生と死を見つめる懇談会は、伊藤歯科医院院長の伊藤昭一先生による「歯ナシにならないハナシ」～お口の健康をもう一度考えましょう～というテーマで開催しました。

伊藤先生は普段診察されている診察衣に着替えられて、さっそうと登壇されご教示いただきました。

口は健康の入り口ともいわれており、歯でしっかりと噛み、舌で味わい、よく食べることで栄養状態も保たれ、全身の健康もよくなります。歯・口腔の健康は、欠かせません。口の中の歯や唾液などに関することを理解し、虫歯、歯周病などの歯の病気を学び、歯と口の中の健康づくりのポイントを、模型を用いながら紹介していただきました。そして参加されている皆さまも、歯の構造や並びを確認して正しいみがき方をしましょうと、歯の模型を順に回し、一人ひとりが手にとって確認できました。

噛むことは脳に刺激を与え、認知症予防にもなる、ドライマウスが気になる方はこめかみやアゴの周辺をマッサージすることで唾液の分泌が促進される、歯周病菌は酸素に弱く、歯茎のポケットに潜んでいるので歯ブラシを40度くらい傾けて磨くのがよい、といった今日からすぐできる具体的なアドバイスもありました。その後ブラッシングの実技指導も行われ、使った歯ブラシはご自宅でもぜひ実践を、と参加者に渡され、閉会となりました。

閉会後にも、参加者からの質問に丁寧に答えてくださり、長年にわたり歯の悩みでお困りの方々を支えてこられた先生のお人柄がうかがわれました。

参加者からは、歯の大切さを再認識し、残った歯を大切に生活していきたい、少しでも脳の老化を遅らせたいため、よく噛むことを心がけたい、などの声が寄せられました。

小山の家

小山の家で「グランドゴルフ」



グランドゴルフは、日本で高齢者向けに考案（1982年鳥取県）されたスポーツで、標準的なコースは8ホールで一般的とされています。ゴルフの名を有しているように、本格的なゴルフさながらの専用のクラブとボールが必要となります。ルールは、ホールポストと呼ばれるカゴにボールを入れて競います。ゴルフで言えば、パターで打ちホールにボールを入れるのと同じイメージです。

そんなグランドゴルフは、高齢者向けに考案されただけあって、誰にでも簡単に楽しむことができます。小山の家でも広めのリビングを活かして、定期的にグランドゴルフを楽しむ盛り上がりがあります。

皆さまも一度グランドゴルフをやってみたいはいかがでしょうか。



介護機器 あれこれ



昨今話題になっている介護ロボットのひとつであるカメラ型の見守りセンサーを導入しました。これはベッドで休まれているご利用者の状況を画像で確認できる装置で、特に職員がすぐに駆けつけられない夜間帯の安全対策に活躍しています。

今回成幸ホームには3台を導入しましたが、導入前にはカメラの設置場所や角度を検討し、職員が上手に使いこなせるようにデモンストレーションを行いました。一台あたりの値段は決して安価ではないため、複数の製品を比較して選びました。

カメラとはいえ鮮明に画像を映し出すのではなく、対象の方をシルエットで画面に映し出します。当然表情がわからないため、個人を特定できないようにプライバシーへの対応もしっかりしています。これまでのマット型センサーなども活用し、それぞれの利点を活かしながらご利用者の安全に配慮していきたいと考えています。

施設あれこれ

戸越台ホーム

文庫の森へお花見

3月23日から27日にかけて、戸越台在宅サービスセンターでは文庫の森へお花見に出かけました。今年は新型コロナウイルスの流行により、出発前後の体温測定、ドライブ中は車窓を開けてしっかりと換気、ご利用者にはマスクを着用していただき、準備万端で出発！さらに念には念をと公園の滞在時間とドライブの時間は短めに、公園でも人混みを避けるなど十分に注意して、無事に実施することができました。



少し肌寒かった初日から徐々に桜は開き始め、最終日は7、8分程度に咲きほころび、時折吹く暖かい風が気持ちよかったと、皆さん笑顔でした。帰り道に寄ったかむろ坂の桜はほぼ満開で、散り始める陽光桜がとてもきれいでした。久しぶりの外出に参加できてよかったと楽しんでいただけました。

成幸ホーム

手作りのお花見

毎年春の恒例行事は、桜が満開になる頃を見計らって近隣の公園に散歩に行っていました。今年は新型コロナウイルス対策で見合わせました。



そこで考えたのが室内でできるお花見です。「自分たちで桜の花を満開にしましょう！」ということで花びらはピンクのお花紙をふんわりと立体的に仕上げ、幹は茶色の色紙を細かくちぎって、模造紙に貼りつけていきます。おしゃべりしながらの作業となり、時々手が進まない？こともありました。職員も一緒にお手伝いしながら見事な枝垂れ桜の完成となりました。出来上がった作品は壁に貼り、一味違ったお花見を楽しむことができました。

平塚橋ホーム

平塚橋園芸部



平塚橋ホームの4階ベランダには、ご利用者、ご家族、職員が思い思いに植物を育てています。昨年はゴーヤやヒマワリ、ご家族からいただいたシクラメンなどさまざまな植物を楽しみました。

今年も葉ボタンやチューリップなどの横に、サヤエンドウが育っています。他の植物と競うように立派に育ち、たくさん収穫できました。収穫したサヤエンドウは、厨房にお願いしてメニューの一部に加えてもらいました。どんな形で出てくるのか楽しみにしていると、八宝菜の白菜や人参などに負けない存在感で添えてあり、皆さんで美味しくいただきました。

これからも色々な植物を育て、目で楽しみ花で楽しみ、時には味わって楽しみたいと思います。

荏原ホーム

疫病退散

古来より日本ではさまざまな妖怪の伝説が伝えられてきました。その数はとても多く、有名な妖怪としては、河童、天狗、座敷わらしなどが挙げられます。妖怪はそれぞれの地方で言い伝えがあり、福や災いをもたらすことから、人々から畏敬の念を持たれていました。



この度そんな妖怪が荏原ホームのショートステイに出現!!その名も「アマビエ」。九州の熊本に伝わる妖怪で、疫病退散にご利益があると言われています。現在、有名となり厚生労働省が作成した新型コロナウイルス感染拡大防止のお知らせにも登場しています。

利用者の方もそのどこか愛嬌のある姿に興味を持たれ、喜んでくださる方もいらっしゃいます。「アマビエ」の力も借りて一日も早く新型コロナウイルスが終息に向かうことを願いましょう。『疫病退散』